

# 岡歯会報



## HEADLINE:

巻頭言

「変わらぬ志、変わる勇気」

一般社団法人 岡山県歯科医師会 副会長 石戸 善一郎 <p1>

県歯報告

岡山県歯科医師会 新執行部の顔ぶれ <p2>

第200回 臨時代議員会 <p7>

各部会報告 <p9>

理事会ダイジェスト <p15>

2025

9

vol.944



一般社団法人 岡山県歯科医師会

## 目次

巻頭言 「変わらぬ志、変わる勇氣」	
…………… 一般社団法人 岡山県歯科医師会 副会長 石戸 善一郎	1
県歯報告 岡山県歯科医師会 新執行部の顔ぶれ	2
第200回 臨時代議員会	7
各部会報告	9
理事会ダイジェスト	15
ホームページインデックス	20
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (253)	21
学術部 第14回 岡大シミュレーションコース開催のご案内	23
令和7年度 日本歯科医師会生涯研修セミナー	24
医療管理部 第66回 日本歯科医療管理学会総会・学術大会	25
医療管理ニュース Vol.105 社労士さんに聞いてみた！	26
第7回 DHスキルアップセミナー	28
渉外部 岡山県警察歯科医会 「令和7年度岡山県警察歯科医会研修会」開催のご案内	29
厚生部 文化事業部会 令和7年度 レクリエーション大会 ご案内 テニス	30
地区歯科医師会だより 玉島歯科医師会 第19回たましまっ子歯っちぐ〜事業「こどものむし歯予防教室」	31
赤磐歯科医師会 赤磐歯科医師会 ブランチプロジェクト 令和7年度 赤磐市 歯ッピー教室	32
リレー随筆 「オープンソース革命」 池田 充宏 (岡山市歯科医師会)	33
学院のべえじ 令和7年度 旭竜認定こども園 衛生教育実習報告	34
令和7年度 御野小学校 衛生教育実習報告	35
同窓会だより 第3回 明海・朝日大学歯学部同窓会岡山県支部合同講演会のご案内	36
同好会だより 岡山県チーム 団体戦25年ぶりの優勝!! 第54回西日本歯科医師親善ボウリング大会報告	37
新入会員紹介	38
事務局臨時休業のお知らせ	39
訃報	40
会員異動	40
9月の収納金	41
7月 本会の動き	41
9月・10月 本会の予定	42
9月・10月 地区歯科医師会の予定	43
こちら編集室	43

<https://www.oda8020.or.jp>

■題 字 小林 敏郎 先生

■表紙イラスト 岡山県歯科医師会イメージキャラクター「もも丸ファミリー」



## 「変わらぬ志、変わる勇気」

一般社団法人 岡山県歯科医師会

副会長 石戸 善一郎

このたび、第三次西岡執行部において副会長を拝命いたしました。身の引き締まる思いとともに、これまで以上に責任の重さを感じております。この2年間、余力を残すことなく、静かに、そして情熱をもって走り抜ける所存です。

新たな執行部には、これまでの経験と知見をもった先生方に加え、新たな視点とエネルギーを備えた理事も加わり、より多様な声が反映される体制が整いました。理事会全体としても、これまでよりやや若返った構成となり、これは西岡会長の柔軟かつ力強い決断力の象徴でもあると感じています。

岡山県歯科医師会は、長い歴史のなかで多くの先人の尽力により、堅実に歩みを重ねてまいりました。今、私たちに求められているのは、その貴重な伝統をしっかりと受け継ぎながらも、必要に応じて新しい風を取り入れ、より良い未来を築いていく姿勢ではないでしょうか。

歯科医療を取り巻く社会の状況は日々変化しています。患者さんの価値観、地域のニーズ、そして私たちの働き方にも新たな視点が求められています。こうした時代の流れに対し、私たちは「変わらないために、変わる」ことの重要性を胸に、これからの2年間を一步ずつ進めていきたいと考えています。

その歩みは決して独りよがりではなく、人と人とのつながり、そして会員の皆様のご理解とご協力があってこそ成り立つものです。共に悩み、考え、支え合いながら、次世代にしっかりとバトンを手渡すための準備を皆様と一緒に進めていきたいと願っております。

そして何より、これまでこの会を築き上げてくださった多くの諸先輩方のご努力に心から感謝申し上げます。その思いを受け止め未来につないでいくことが、今を託された私たちの使命であると信じています。

会員の皆様には、今後とも変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

岡山県歯科医師会

新執行部の顔ぶれ

- ①所属地区                      ②出身大学                      ③先生のモットーを教えてください  
④趣 味                              ⑤2年間の抱負を一言

会 長  
西 岡 宏 樹



- ①赤磐歯科医師会  
②岡山大学歯学部  
③堅忍不拔  
④唯一努力が報われる「筋トレ」  
⑤役員として23年目を迎えました。これまで先輩諸兄から受け継いできた、会務に臨むにあたっての理念と姿勢を、次世代を担う後輩たちに身をもって示し、しっかりと継承してまいります。

副会長  
小 見 山 信



地域保健部 学術部 医事処理委員会 スポーツ歯科サポート委員会

- ①倉敷歯科医師会  
②日本大学歯学部  
③人生、縁と運。そして、直観  
④ドライブ（独り）、ゴルフ、グルメ？  
⑤3期目も身に余る大役を拝命いたしました。4年間の経験を糧に個と公を繋ぐ組織のあり様を次世代に継ぐべく、謙虚にそして大胆に歩を進めてまいります。

副会長  
石 戸 善 一 郎



医療管理部 調査・情報管理部 女性活動支援部

- ①津山歯科医師会  
②日本歯科大学新潟生命歯学部  
③明るく、楽しく、happyに  
④ツーリング  
⑤常識に縛られず、変化を恐れず、されど流されず。人と人との絆を礎に、見えざるバトン次世代へ、この2年間、余力を残すことなく、静かに、そして熱く駆け抜けてまいります。

副会長

南 哲之介

総務部 広報部 危機管理室 歯科衛生専門学院



- ①和気歯科医師会
- ②城西歯科大学
- ③無言実行
- ④無芸大飲
- ⑤気が付けば最年長役員になっていました。「人は齢を重ねることで老いはしない、失望と共に老ゆる」気力、胆力充実のうえ、今しばらく会務にあたりたいと思います。

専務理事

本 多 浩 三

選挙管理委員会 総務部 渉外部 裁定部 厚生部 役員報酬 危機管理室 医事処理委員会



- ①真庭歯科医師会
- ②日本大学松戸歯学部
- ③雑用は糧
- ④旅行
- ⑤「虫の目」で捉え「鳥の目」で判断し「魚の目」で読みながら、円滑な会務運営に当たりたいと思います。先生方の目で厳しく見つめ、ご指導いただきますようお願い申し上げます。

常務理事

田 頭 一 晃

社会保険部 渉外部 危機管理室 医事処理委員会



- ①岡山市歯科医師会
- ②岡山大学歯学部
- ③一意専心
- ④犬の散歩と猫と過ごす時間
- ⑤古い価値観にとらわれず、過去の成功体験に埋没することも無く、新しい価値観を追い求め目標を定め、真っすぐに前だけを見て進んでいきます。

常務理事

清 水 裕 雄

学術部 調査・情報管理部 歯科衛生専門学院 危機管理室 医事処理委員会



- ①岡山市歯科医師会
- ②岡山大学歯学部
- ③時間は目に見えない財産です。今できることは即実行します。
- ④Body Conditioning
- ⑤歯科診療という仕事が楽しく生き甲斐となる様、一步ほど先を目指して学術的側面から会員を支えていきたいと考えています。

常務理事

北山 仁

総務部 厚生部 スポーツ歯科サポート委員会 危機管理室



- ①御津歯科医師会
- ②朝日大学歯学部
- ③己の欲せざる所は人に施すこと勿れ
- ④テニス、散歩、家庭菜園
- ⑤会の運営が円滑に行えるよう確認を怠らず、一つ一つの物事に対して真摯な態度で取り組んでいきたいと思っています。会員の皆様のお役に立てるように頑張ります。

常務理事

土肥 範勝

地域保健部 危機管理室



- ①御津歯科医師会
- ②松本歯科大学
- ③義を見てせざるは勇無きなり
- ④読書
- ⑤常務理事を拝命し、地域保健部と危機管理室を担当することとなりました。各地区の先生方の声に耳を傾けながら、県民の健康増進と健康格差の縮小に少しでも寄与できればと思っています。よろしくお願いいたします。

理事

久門田 俊治

調査・情報管理部 危機管理室



- ①吉備歯科医師会
- ②大阪歯科大学
- ③未踏の領域へ、一步踏み出そう
- ④犬の散歩
- ⑤総務部調査事業部会と情報管理部は統合され、調査・情報管理部として新たにスタートいたしました。今後、会員の皆様からの調査依頼やご要望、情報収集、情報提供などに迅速に対応してまいります。

理事

佐伯 正則

社会保険部



- ①倉敷歯科医師会
- ②松本歯科大学
- ③戒驕戒躁かいきょうかいそう（驕らず焦らず騒がず、慎んで静かに堅実にやる）
- ④バイクツーリング、野球観戦
- ⑤改定の度に複雑になる保険請求、押し寄せてくる医療DXの波、会員の先生方にわかりやすい社保を目指して頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

理事

野崎 真弘

医療管理部 医事処理委員会 青色申告会



- ①瀬戸内市歯科医師会
- ②岡山大学歯学部
- ③感謝の気持ちを忘れることなく人生を楽しむ
- ④スポーツ観戦、温泉旅行
- ⑤会員の皆様からいただくご意見やご助言に真摯に耳を傾け、医療管理部の会務に反映させていくことが私の使命と考えております。より実りある活動となるよう精一杯努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

理事

清水 公雄

広報部



- ①吉備歯科医師会
- ②城西歯科大学（現明海大学歯学部）
- ③滅私奉公
- ④キャラクターグッズ収集
- ⑤今期より広報部理事を担当することになりました。これまで経験のない部署ですので会員の先生方にもご教示いただきながら読みやすい会報の作成も含め、広報活動をしてまいりたいと思いますので2年間よろしくお願い致します。

理事

大江 丙午

学術部



- ①岡山市歯科医師会
- ②岡山大学歯学部
- ③ネバーギブアップ
- ④靴コレクション
- ⑤いつも誠意と諦めない気持ちを持って、会員の皆様のためになる会務を遂行して行きたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

理事

弘末 勝

医療管理部 青色申告会



- ①都窪歯科医師会
- ②岡山大学歯学部
- ③人生は経験
- ④音楽鑑賞
- ⑤今期から医療管理部を担当することになりました。不案内な部署であり、分からないことばかりですが、委員の先生方と協力して会員のみなさまに益となる事業を行っていききたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

理事  
吉井成一

地域保健部



- ①吉備歯科医師会
- ②鶴見大学
- ③縁（出会い）
- ④ドライブ
- ⑤若輩者ではございますが、先生方にご教示いただきながら会務に精一杯に努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

理事  
有元通敏

社会保険部



- ①津山歯科医師会
- ②愛知学院大学歯学部
- ③全力疾走
- ④ゴルフ、野球
- ⑤今期、社会保険部を担当させていただくことになりました。多くのことを学び、経験し、会員の先生方のお役に立てるよう、精進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



## 第200回 臨時代議員会



令和7年7月31日(木)午後8時より、本会会館2Fもも丸ホールにおいて「第200回臨時代議員会」を開催した。

<仮議長選出> 大國 伸 代議員 (真庭市)

<氏名点呼> 代議員 104名中 出席 95名 欠席 9名

<議事録署名人指名> 太田 靖 代議員 (岡山市) 常光広人 代議員 (倉敷)

<会長挨拶> 会長 西岡宏樹

遅い時間からお集まりいただきましてありがとうございます。今期は、新たに5名の理事、1名の監事の先生方をお迎えし、20名体制で会務にあたってまいります。2年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

3期目ということで、人事にあたっては、とにかく次世代を担う人材を育てなければならない、世代交代の足掛かりを築かなければならない。そんな強い思いで私なりに覚悟を持って人事に臨みました。とりわけ新任の役員の方々は、様々な不安を抱きながらも、また多大なる自己犠牲を払うことも承知の上でそれを厭わず、重責を引き受けてくれました。その心意気、決意と覚悟には、深く敬意を表しますとともに、誠に感謝の念に堪えません。私も本会の役員を受けて23年目を迎えました。これまで先輩諸兄から受け継いできた、会務にあたる上での理念や姿勢を身をもって示し、2年かけてしっかりと伝えていきたいと思っております。

さて、これまで2期4年間、四つの重点目標を掲げ、会務にあたって参りました。

一つ目は、経営基盤の安定と会員が安心して診療に従事できる環境の整備。二つ目は、県民のQOLの向上と健康寿命の延伸を見据えた歯科保健活動。三つ目は、歯科衛生士のスキルアップ、そして復職支援による人材の確保。四つ目は、ICTの環境整備と、それを活用した事業の推進。今期は、それらをさらに充実させて参ります。

第一回理事会ではこのように申し上げました。「今は時代の大きな転換期にあると感じています。それ故に、古い価値観にいつまでも拘らず、過去の成功体験に埋没することなく、常に新しい価値観を追い求め、それを具現化していただきたい。我々の取り組む事業に明確なゴールはありません。常に黙々と湧き上がる一朶の雲を追い求めるが如く凌雲の志を持って臨んでいただきたい。」そのように申し上げ



げました。そんな一人ひとりの強い思いこそが、組織を高めていく原動力だと確信しております。執行部、思いを一つにし、一丸となって、さらなる会員益を愚直に追い求めて参ります。先生方には、さらなるお力添えを賜りますよう切にお願い申し上げご挨拶といたします。

### <報 告>

監事に当選された 村上昌之先生（津山）、松三洋夫先生（児島）、中西史彦先生（笠岡・小田）に当選証書が授与された。

(1) 新役員紹介

(2) 参与の委嘱について

藤井龍平先生（岡山市）、黒住正三先生（岡山市）、大嶋敏秀先生（児島）、西田宜可先生（岡山市）、東原慶和先生（都窪）、木村里栄先生（岡山市）に参与を委嘱したとの報告があった。

(3) その他 なし

（本多専務理事）

### <議 事>

第1号議案 代議員議長、副議長互選に関する件…挙手にて承認

議長 大上宏己 代議員（児島） 副議長 横山尚史 代議員（岡山市）

第2号議案 裁定部委員会委員、選挙管理委員会委員及び役員報酬検討委員会委員の選任に関する件…挙手にて承認

裁定部委員会委員

永澤正信先生（岡山市） 石井雅之先生（御津） 平 滋之先生（津山）

三上晴彦先生（倉敷） 藤田和久先生（都窪）

選挙管理委員会委員

内田欣臣先生（岡山市） 大村満晴先生（岡山市） 小松久高先生（津山）

萩原和繁先生（津山） 土屋公行先生（倉敷） 岡村和則先生（赤磐）

岸本 真先生（和気） 竹谷雅之先生（吉備）

役員報酬検討委員会委員

横山尚史先生（岡山市） 皆木克朗先生（津山） 大森 潤先生（倉敷）

大上宏己先生（児島） 岡本公宣先生（赤磐） 中田公人先生（高梁）

第3号議案 顧問の委嘱に関する件…挙手にて承認

小林敏郎先生（岡山市） 酒井昭則先生（笠岡・小田）

森脇 正先生（弁護士） 福原一義先生（公認会計士） 常富真太郎先生（社会保険労務士）

### <協 議>

(1) 本会 予算・決算特別委員会委員指名について

議長専権であり、以下の10名の委員が後日指名された。

大國 伸先生（真庭） 山本道代先生（都窪） 杉山真一先生（岡山市）

河本泰治先生（津山） 常光広人先生（倉敷） 須藤健太郎先生（児島）

岡本公宣先生（赤磐） 畑上雄大先生（和気） 水川正弘先生（吉備）

遠藤義孝先生（勝英）

(2) その他 なし

<閉会の辞> 副会長 小見山 信

## 広 報 部

令和7年7月29日(火)県歯会館5階の学院講義室において、新執行部になって初回の広報部会が開催されました。広報部は、部長に副会長 南哲之介、副部長に理事 清水公雄、そして委員12名と各地区歯科医師会からの広報モニター19名で構成されております。また、委員の互選により委員長に児島歯科医師会の石井源久先生、副委員長に岡山市歯科医師会の杉山真一先生が選出され、今期2年間はこの体制で活動してまいります。



広報部の主な活動としては、対内広報として本会と会員を繋ぐツールとしての岡歯会報の編集と発刊があります。今後も新しい企画も取り入れながら情報を集約し、わかりやすく読みやすい会報にしていきたいと思います。対外広報としては、各部とも協力してSNS等も活用して県民の健康増進に資する啓発活動を行ってまいります。また、歯科衛生士や歯科技工士の方々にも有益な情報発信を行っていきたいと思っています。

(理事 清水公雄)

## 渉外部・岡山県警察歯科医会

令和7年7月29日(火)午後8時より渉外部会および岡山県警察歯科医会理事会を開催しました。西岡会長の挨拶の後、委員の紹介と正・副議長の互選があり、今期も引続き委員長には和気歯科医師会の松本浩一先生、副委員長に吉備歯科医師会の水川正弘先生が選出されました。

今期の事業計画を協議し、警察歯科医会身分証明書の作成と東京大学大学院医学系研究科医療情報学



分野の井田有亮先生をお招きして「医療DX時代の歯科医療情報とその活用」をテーマに、10月18日(土)に岡山県警察歯科医会研修会の開催を決定しました。今期目標の「大規模災害時には県警としっかりと連携し、対応できる組織作りに努めること」を全員で確認しました。

(常務理事 田頭一晃)

## 医療管理部

医療管理部は、広い守備範囲を持ち多種多様な会員ニーズに応える部署です。そのため前期から各地区歯科医師会からの推薦委員によるマンパワーの強化をおこない、また委員長2名（副委員長7名）の総勢30名体制で事業を遂行します。令和7年8月1日（金）に令和7年度第1回医療管理部会を開催しました。西岡会長



からは、これまでの医療管理部の活動への評価をいただくと同時に、まだ活かし切れていない部分をこの2年間でしっかり稼働させるよう叱咤いただきました。部長の石戸副会長からは、従前にとらわれず柔軟な会員目線の意見を積極的に出して欲しいとのお話がありました。野崎理事からは今期3つの目標について説明があり、これらの根底には「連携」「集約」「効率化」が感じられました。協議事項では、さっそく新任委員から提案があり活発な意見交換がなされました。非常に和やかな明るい雰囲気の中、越宗委員長の閉会の辞をもって終了いたしました。

（理事 弘末 勝）

## 女性活動支援部

令和7年7月29日（火）20時から県歯会館応接室にて第1回女性活動支援部会が開催されました。女性活動支援部において初の男性部長となられた石戸善一郎副会長から「新しい部署にワクワク・ドキドキしています。楽しく・明るく・仲良く、自分の心が開放されるような、更には岡山県歯科医師会全体の心が開放されるような楽しいイベントが開催されると嬉しいです」と挨拶があり、西岡会長からは今後の活動に期待するとのエールをいただきました。第1回部会ということで、委員9名の自己紹介の



ち、次回部会開催時まで各々3個の企画案を考えるよう決め、散会となりました。令和7年7月末時点で105名の女性会員が岡山県歯科医師会の中で輝けるよう活動していきたいと思っております。ご指導、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

（委員長 明石順子）

## 厚生部 文化事業部会

令和7年8月1日(金)午後8時より文化事業部会が開催されました。正副委員長選出では、前期に続き委員長に貞森平樹先生(勝英)、副委員長に高木宏太先生(岡山市)、三宅良彦先生(倉敷)、片山 朗先生(岡山市)の3名が選出され、新任1名の先生と共に今期は総勢12名の委員で運営される事になりました。



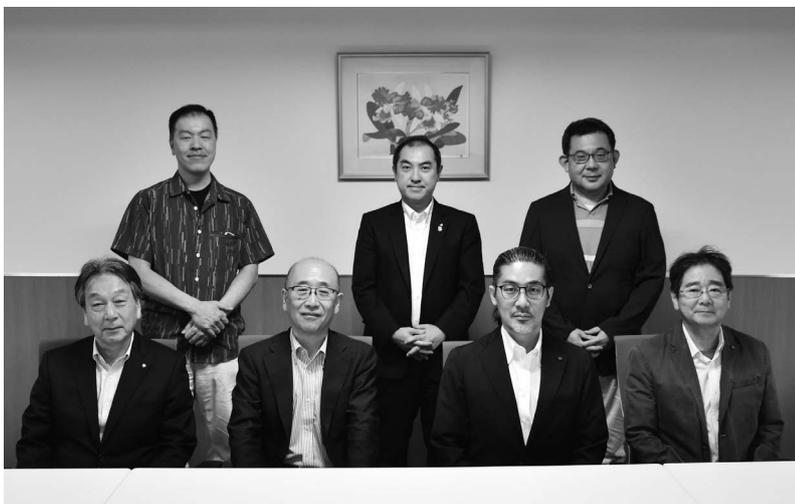
文化事業部会では、事業を通して会員相互の親睦をはかり、従業員の福利厚生に寄与する事を目的とし事業を展開しています。委員会では色々な企画案を募りスポーツ、音楽、芸術、芸能等、幅広いジャンルでの文化活動の実施に向けて検討しています。本部会では数多くの会員に参加していただく事を目標として、先生方に「楽しかった、良かった」と言われる様なイベントを企画して行きたいと思えます。今後とも文化事業部会をよろしくお願いいたします。

(常務理事 北山 仁)

## 総 務 部

今回の事業部機構改革に伴い、会館運営事業部会と福祉共済会が総務部に統合され新たな総務部として組織されました。総務部の業務内容は従来の「会館管理及び定款諸規則、会計予算決算、財産管理に関する項目」に加えて「会館に関する諸契約、医院経営上の物資共同購入、団体契約の締結等」他の部署に属さない項目が追加されています。

第1回部会では委員長に岡村和則先生(赤磐)、副委員長に西原直広先生(岡山市)が選出されました。



総務部では会館を含む皆様の財産を管理し保全に努めると共に、会の運営が円滑に行える様、定款諸規則に沿って確認を怠ることなく会務に当たっていきたく思います。また、任期中の事業として、機構改革に伴う「会員のしおり」の改定を行う予定です。身近な総務部として今後ともよろしくお願いいたします。

(常務理事 北山 仁)

## 地域保健部

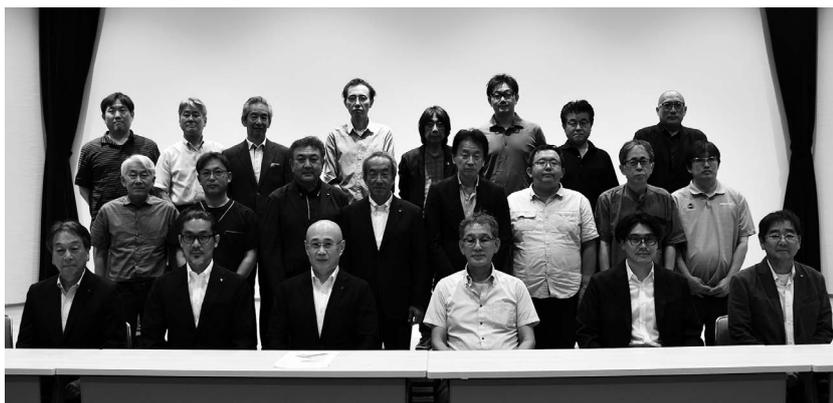
令和7年8月8日(金)午後8時から地域保健部会を開催いたしました。西岡会長、小見山部長、土肥副部长・吉井副部长挨拶の後、各地区選出委員から昨年度、今



年度のランチプロジェクトおよび各地域フッ化物洗口等の現状について報告がありました。協議案件として正・副委員長の互選があり、委員長に一般：大山明博先生（倉敷歯科医師会）、学校：須藤 健太郎先生（児島歯科医師会）、副委員長として一般：白髭智子先生（岡山市歯科医師会）、山本忠浩先生（岡山市歯科医師会）、中山雅雄先生（吉備歯科医師会）、学校：宮城 淳先生（岡山市歯科医師会）、金尾晃先生（御津歯科医師会）、進賀 知加子先生（津山歯科医師会）が選出されました。また、参事に黒木祐二先生（倉敷歯科医師会）、柴田 宏先生（倉敷歯科医師会）、寺地恭一先生（倉敷歯科医師会）を委嘱しました。今後は地域の特性や時勢に応じたランチプロジェクトの活性化や県のフッ化物洗口事業の推進、訪問歯科診療の一層の普及など個々の課題に地域保健部全員が心を一つにして取り組んでまいりたいと考えています。

（理事 吉井成一）

## 厚生部 共済事業部会



共済事業部会は西岡会長を幹事長として各地区の委員19名と幹事7名で構成されています。第1回部会では委員長に西尾泰正先生（真庭）、副委員長に平松之典先生（岡山市）が就任されました。この共済制度は「相互扶助の精神」の下、県歯独自の運営となっており入院

共済、火災・災害見舞金、死亡共済等の給付事業を行っています。

事業内容は入院保険が中心となっており対象事例が発生した場合には精神的、経済的に大変頼りになる制度です。現在、健全な運営が行われておりますが、時代の流れを踏まえてこれからも安定して事業が行える様に事務局との情報共有を徹底し、事例発生時にはスムーズな給付が出来る様に努めてまいります。共済事業部会を今後ともよろしく願いたします。

（常務理事 北山 仁）

## 学 術 部

令和7年8月5日(火)午後8時から令和7年度学術部会が開催されました。西岡宏樹会長の挨拶、小見山 信部長、清水裕雄副部長、大江丙午副部長の挨拶の後、正副委員長の互選があり、委員長に森田巨樹先生（岡山市）、副委員長に居樹秀明先生（岡山市）、北原和樹先生（岡山市）、平松之典先生（岡山市）、三浦 真由美先生（岡山市）、松本敏光先生（吉備）が選任されました。



学術部は、学術研修委員会、図書委員会、救急蘇生委員会で構成されており、清水副部長から今期の各地区担当委員に学術部活動への協力依頼がありました。委員長から県下より出席いただいた50名強の委員の先生に今後の予定について説明があり、清水副部長から学術部委員の役割について、正副委員長から2年間の任期内で行う活動内容について説明がありました。また、各地区の委員の先生から今後の事業計画と県歯への要望を伺い、今期も各地区と県歯が企画・運営等で連携を図りながら、学術部活動を充実させていくことが協議されました。これまで以上に魅力的な研修会が開催されるよう取り組んで参りますので、会員の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

(理事 大江丙午)

## 社 会 保 険 部



令和7年8月2日(土)16時より第1回社会保険委員会、社会保険地区選出委員会が、西岡会長の同席のもと開催されました。今期は委員会を、社会保険委員会、社会保険地区選出委員会の2に分けて行ってまいります。

社会保険委員会は、毎月第1土曜日に対面での開催となります。社会保険地区選出委員会は、毎月第3火曜日20時よりWebを用いた次世代に向けた試みで行ってまいります。従来通り、「社会保険委員会からのお知らせ」で、日歯および関係団体からの重要事項の伝達をさせていただきます。来年には診療報酬改定も予定されておりますので、「保険請求の手引」等の冊子の改訂作業も行います。

会員目線のわかり易い資料作りを心がけて行きたいと考えておりますので、保険請求でのご不明な点やその他ご意見等ございましたら、各地区選出の社会保険委員までお知らせ頂ければと思います。

(理事 有元通敏)

## スポーツ歯科サポート委員会

スポーツ歯科サポート委員会はスポーツデンティスト6名を含む9名で構成されています。スポーツ歯学ではスポーツにおける「歯と口腔の健康管理」「口腔のケガ予防」「競技能力の向上」を3つの柱としており、スポーツ歯科医学の幅広い知識の普及と啓発を通して競技関係者をサポートすることを目的としています。



当委員会では各種団体、行政、教育機関等を通して競技者、指導者に対し口腔を含む顎顔面外傷の予防及び頭頸部の安定を図るためのマウスガードの普及、口腔衛生指導など「スポーツと歯科」についての啓発活動、イベントへの参加、研修会等を開催していく予定です。

(常務理事 北山 仁)

## 調査・情報管理部

今期より、これまでの総務部調査事業部会と情報管理部会が統合され、「調査・情報管理部」として新たな一歩を踏み出しました。この統合により、両部会が培ってきた専門知識とノウハウを融合させ、より迅速かつ効率的な事業運営を目指します。会員の皆様に、より価値ある情報とサービスを迅速にお届けできるよう、部員一同、全力を尽くしてまいります。

去る8月8日(金)午後8時、岡山県歯科医師会館にて、統合後初となる第1回調査・情報管理部会を開催いたしました。当日は、西岡会長、石戸部長、清水副部長、久門田副部長からの挨拶の後、部会の運営を担う正・副委員長の互選が行われ、城山 博先生(浅口)が委員長に、土居 雄一先生(岡山市)と小山 貴弘先生(津山)が副委員長に選出されました。当部会は、役員3名と委員9名という小規模ながらも機動力を活かし、会員の先生方の活動に役立つ情報を幅広く調査・分析してまいります。得られた情報は、単なるデータの羅列ではなく、先生方にとって有益な形にまとめ、迅速に発信することを目指します。また、会の顔ともいえるホームページを、誰もが「見やすく、使いやすい」デザインへと刷新し、欲しい情報にすぐにたどり着けるよう改善を進めてまいります。



当部会の活動は、会員の皆様のご意見があつてこそ、より良いものとなります。調査・情報発信に関するご提案、ご助言、またはお気づきの点など、どのようなことでも構いません。お気軽に事務局までご連絡ください。皆様からのご意見を心よりお待ちしております。

(理事 久門田 俊治)

## 第4回理事会

令和7年7月17日(木)

### 会長挨拶 (要旨)

「今やらなかったら後悔する」自分自身に言い聞かせることもあれば、人から言われて気づかされることもあります。「やっぱりあの時やっとけばよかった」と後悔することもしばしばです。これはあくまで会務運営においての話ですが、後悔というのは、やらなかったことに對し生じるもので、できなかったことに對して生まれるものではない。それ故、やったけどどうまくいかなかったという後悔は時間とともに薄れていきますが、やらなかった後悔は、むしろ膨らんでいくものです。とはいえ、先日も申し上げたとおり、物事を成すには「タイミング」というものがあります。口腔保健センター、歯科衛生士学院、歯科技工士学院の統合の構想も、つい先日まで模索しておりましたが、現時点では少し遠のいた感が否めません。これもタイミングだろうと思います。しかしその根底にあったのは、障害者歯科診療のさらなる充実で、これは私たちにとって避けて通ることのできない大きな課題です。公益に資する組織としての存在意義を、今一度自覚し、原点に立ち返って取り組んでまいりたいと考えております。

### 本日のトピックス

#### 【本会】

- ・ 顧問社会保険労務士について

現在、割安な顧問料で仕事をしてもらっている状況。業務量も多く、対応も丁寧だったため、顧問弁護士や顧問会計士と同等の顧問料へ変更することも検討する。

(本多専務理事)

#### 【医療管理部】

- ・ 歯科衛生士支援事業第21回実務者会議

7月27日(日)に行われる第8回スキルアップセミナー、第7回DHベーシックセミナーについて協議した。連絡が行き届いてない学校があるため、今後は県内全ての衛生士学校に連絡が届くよう、実務者会議で検討する。

- ・ 岡山県生産性向上・職場環境整備等事業補助金 (18万円)

交付要件・申請方法等について記入例を含め会員へ送付予定。内容が複雑であるため説明会の開催も含めて検討中。

(野崎理事)

#### 【連盟報告】

- ・ ひがなつみ個人演説会

7月12日(土)19:00に開催、120名強の出席あり。

(清水連盟理事長)

#### 取材を終えて

(広報部 委員 粕山健太)

ベースアップ評価料の届出を行った医療機関には、18万円の補助金が交付されるとのことです。複雑な書類を簡単に記入できるようにするための資料が作成され、会員に向けて周知され

ます。資料は、会員が一目で理解できるよう理事会で協議され、レイアウトや文字のフォント、サイズにまで細かく配慮されています。いつも送られてくる分かりやすい資料は、このように会員の利益を第一に考える理事の先生方のご尽力によるものだと、あらためて実感しました。

### 理事雑感

(吉井成一理事)

今期より新執行部で地域保健部(旧公衆衛生部)担当の理事に拝命しました吉井成一です。未熟ではございますが、一生懸命務めてまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

本日は早くも4回目の理事会ですが、未だに緊張と興奮が入り混じった気持ちで、長年の経験を持つ先生方が熱心に議論を交わしている中で各々がそれぞれの視点を持ちながらも、共通の目標に向かって意見を交わす様子は、まさにチームワークの大切さを感じさせていただいております。私自身、本会の会務は全くの未経験ですが、先生方の意見や姿勢から多くを学び1日も早くチームの一人として貢献できるよう知識を深めていきたいと思っております。また、数日後には我々歯科界の将来がかかっている参議院議員選挙の投開票日が迫っている。「必ず勝つんだ」という強い気持ちで後悔のないよう残り少ない時間を選挙戦にも向けて全力で走り続けます。

## 第5回理事会

令和7年7月24日(木)

### 会長挨拶(要旨)

小見山連盟会長をはじめ、連盟役員の先生方、長きにわたる選挙戦、本当にお疲れ様でした。また本会役員の先生方にもお世話になりました。医科、薬科、看護が安定した組織力、いつも通りの結束力で普通に票をだし、当選を果たす中、歯科だけが組織力の無さを露呈するカタチになりました。ただ今回の選挙がレベルの高い戦いだったのなら、まだ諦めもつきません。しかし今回の当選ラインの数字、13万5千票という数字は、歯科界が普通にやれば、難なく叩き出せたはずの、決して高いレベルとは言えない数字です。それだけの力が十分にある組織であるにもかかわらず、歯科の組織力そして覚悟はこの程度だという現実を突きつけられる結果となったことが残念でなりません。そしてその力を十分に引き出さなかった不甲斐なさに、深い自責の念に駆られます。この悔しさを、次なる一步を踏み出す糧としなければならない。そう思わないといけませんが、この比嘉ショックは、しばらく尾を引くだろうと思っております。我々を取り巻く環境は間違いなく大きく変化するだろうと思っております。発言力が大きく低下し、厳しい現実が待ち構えていることは覚悟しなければなりません。

### 本日のトピックス

#### 【本会】

- ・ 第66回日本歯科医療管理学会・学術大会について。

医院継承や起こりうる無歯科医村など10年後の未来予測についての講演。今後行われる中国地域医療管理学会で詳細なデータを抽出していく。

- ・ BCP打ち合わせについて。

今後の備蓄品の準備や管理場所が主なテーマ。本会会館の部屋を倉庫として使用できるか検討。

(本多専務理事)

### 【地域保健部】

- ・ 令和7年度第1回岡山県訪問看護推進協議会について。

訪問看護ステーションは県南においては増加。県南の株式会社の事業増加が要因。経営によってステーション数の変化は今後起こりうる。県北においては横ばい。訪問看護師の1年の離職率は30パーセントで県北での訪問看護、訪問歯科においても苦しい現状。

(土肥常務理事)

### 取材を終えて

(広報部 委員 熊澤孝祐)

参議院選挙を終えての理事会でした。辛い結果そのままに会長はじめ理事の先生方の疲労感が滲むなか、活発な議論が行われました。会長挨拶の言葉通り、今後の歯科会の未来を憂いてしまいそうな気持ちを前向きに会員、会員益のための力に変える！という理事会全体の決意を感じました。

### 理事雑感

(有元通敏理事)

今期、社会保険部の理事を拝命いたしました、津山歯科医師会の有元通敏と申します。まだまだ力不足ではありますが、会員の先生方のお役に立てるよう、頑張っております。今期二年間、どうぞよろしくお願いいたします。

今回の理事会冒頭の会長挨拶で、参議院選挙の結果について話がありました。結果は皆様ご存知の通り、大変厳しいものでした。この結果、国会において歯科界の発言力は著しく低下し、我々にとって大変な時代が訪れるであろうということでした。これは、誰かがやってくれるから、自分は頑張らなくても大丈夫だという、小さな気の緩みが重なったものだと思います。自分の事は人任せにせず、自分で解決しなければならないという事を痛感しております。しかし悔やんでいても結果は変わりません。しっかり前を向いて、与えられた仕事に邁進してまいります。今後とも、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 第6回理事会

令和7年7月31日(木)

### 会長挨拶 (要旨)

本日はこの後の臨時代議員会、よろしくお願いいたします。また本日の理事会をもって広報委員会の理事会取材が最後となります。2年間ありがとうございました。大変お世話になりました。臨時代議員会の役員紹介では一言に思いを込めて、思いの伝わる挨拶をお願いします。

## 本日のトピックス

### 【医療管理部】

- ・ 第7回DHスキルアップセミナー

浜野美幸先生（千葉歯科医院 院長・小児歯科専門医指導医）をお迎えして『みんなで取り組みよう！「口腔機能発達不全症」のアプローチ』と題してご講演いただいた。

日歯生涯研修登録で不備がありご迷惑をおかけし、開会前にお詫び申し上げます。

参加者 会場参加86名 Web参加198名 合計284名の参加があった。

- ・ 医療管理部発刊の「院内トラブル対策読本－安心して診療するために－2025年度版」と「歯科医院の労務管理 ポイント22 2025年度版」が印刷完了し、本日納品された。

8月末に会員に向けて発送予定。

（野崎理事）

### 取材を終えて

（広報部 副委員長 杉山真一）

西岡執行部二期目の取り組みとして始まった広報委員による理事会取材が、本日の理事会を以て終了した。

思えば二年前、新たな取り組みとして理事会取材を行うことになったとき、診療を早めに切りあげて、あるいは休診日を入れ替えて取材に入らなければならなくなる委員もおり、編集委員の大半は反発した。しかしながら委員の訴えも虚しく、決定は覆らず、渋々ながら従うこととなった。

いざ取材に入ってみると、我々編集委員には何の予備知識もなく、理事会で話されている内容についてほとんど理解できなかった。それもそのはずである。編集委員は歯科医師会の仕組みや会務運営などについて知る機会のない、また代議員の経験等もない入会数年の若手がほとんどを占めていたのだ。そんな状況で、どうにかして理事会の雰囲気だけでも伝えられるよう「取材を終えて」の中に自分の感じたことをしたためた。若い委員にとっては本当に難しい役目だったと思う。そして今、最後の理事会取材を迎えて、ふと思う。執行部の意図した目的は達成できていないのかもしれない。しかしこの二年間の理事会取材は、若手の編集委員にとって、遠かった執行部の先生方との距離、県歯との距離が少し縮まった、意味のある時間だったに違いない。できる事なら「取材」と言わず、全ての会員の先生に、一度で良いので理事会に同席してその雰囲気を味わい、執行部の先生方の仕事を目にして欲しい。

### 理事雑感

（小見山 信副会長）

本日は理事会後に臨時代議員会を控えておりコンパクトかつ濃密な理事会でした。

さて、今期から機構改革の関係で『公衆衛生部』が『地域保健部』に名称変更しました。中央の名称に統一する意図ですが、日歯は地域保健だけで2部所あり、学校歯科保健が管轄外、いわゆる歯科の啓発活動から危機管理、災害対応までが守備範囲で内容は膨大です。県歯は、その逆でランチを中心にしたいわゆる公衆衛生活動から学校歯科保健、訪問診療、医科歯科連

携に至るまでをカバーし、災害対応を含めた危機管理は新部署で担っていただく形です。他部署との役割分担を整理し機動力を高めていく所存ですが、やはりネックとなるのは行政との折衝です。行政官は2、3年でローテーションしキッチンと引き継がれていないことも多く、やはり人が変わるとまた最初からということも儘あります。県民市民のための医療分野ですからキッチンとして継続性と矜持を担保していただきたいものです。

## 第7回理事会

令和7年8月7日(木)

### 会長挨拶（要旨）

石破政権の外交はあまりにも稚拙で、アメリカからは対等に相手をする価値もないような扱いを受けているようにしか見えない。外交の本質は「国益を最大化すること」で、そういった意味でトランプ大統領の言っていることは正しい。そして、「国益」というのは「最終的には国民一人ひとりの利益、国民益」でなければ意味がない。そういった意味ではトランプ大統領のやり方は間違っているだろう。日米関税交渉においても外交の基本中の基本の合意文書がないという失態。今更、内容が違おうと訴えても、その内容を示す文書さえないわけだから、交渉にもならない。結局卑屈にならざるを得ない。当初、元々の関税の10倍の25%にすると言われ、それを15%にする見返りに80兆円投資するということで合意した日本の対応を見ていると一国民として怒りを通り越して情けない。今年国家予算が112兆7千億円。消費税を廃止したら22~23兆円の減収になり財源が確保できず財政危機に陥ると言いつつ80兆円という数字はどこから出てきたのか？今の国の税収が65~70兆円でその分を全部持って行かれるに等しい。我々国民は、アメリカのために税金を払っているようなものだ。石破総理も薄っぺらいプライドは捨てて、もっと国民生活に目を向けるべきだ。あまりにも国民を蔑ろにしていると感じる。いくら日米関係が良くなっても、このままでは国民はどんどん疲弊していく。毅然として矜持を持って対峙してほしいと思う毎日だ。

### 本日のトピックス

#### 【厚生部文化事業部会】

- ・ 今期の企画を委員から募り、多くの会員が参加できる事業を検討する。
- ・ テニス11月16日(日)、スキー2月8日(日)、麻雀2月1日(日)、ボウリングは3月で調整。

(北山常務理事)

#### 【医療管理部】

- ・ 今期の目標は、地区推薦の委員を中心に本会と地区のパイプ役になっていただき、各地区の要望を本会に、本会からの情報を地区に伝達するネットワークを強化する。さらに、部署間の枠を超えた連携で、より効果的な事業展開をしたい。

具体的には、労務相談システムの構築・DH復職支援事業の強化・歯科助手講習会の改変・事業承継問題・無歯科医師地域への対応など。

(野崎理事)

**【社会保険部】**

- ・ 今期より委員会を大幅に変更し、より効率的にするため、委員会を2つに分けWebを活用しながら開催する。
- ・ 会長指名の社会保険委員の先生は伝達資料作成、新入会員社保研修会の開催、各種冊子の作成等を行う。
- ・ 地区選出の社会保険委員の先生は各地区への伝達、講習会開催等を行い質問や要望等を本会へ上げる。
- ・ 社会保険委員会と社会保険地区選出委員会との連携をしっかりとりながら運営を行っていく。

(佐伯理事)

**理事雑感**

(石戸善一郎副会長)

お盆前、最後の理事会。世の中はすでに休みモードだが、我々は緊張感をもって真剣に議論中。とはいえ、心の片隅では「いつお墓参りに行こう」「天気は大丈夫かな」「旅行で渋滞にハマりませんように」と別の心配もしているのが正直なところだ。

お盆はご先祖さまや家族とのつながりを感じる大切なとき。代々受け継がれてきた“絆のバトン”を思いながら、しっかり充電して英気を養いたいものだ。——もっとも実は、お盆明けの理事会こそ議題が山盛り。どうかその絆の力で、難しい協議も少しでも軽やかに進みますように。

## ホームページインデックス

最近掲載された項目です

**①社会保険部**

- ・ 振込通知書等のパスワード設定について
- ・ 受理通知 郵送による案内について
- ・ レセプトの特記事項欄への「10第三」の記載等の周知について
- ・ 歯科矯正相談料1・2について
- ・ 「届出状況報告書」と「定例報告書」の様式（令和7年）
- ・ 歯科外来・在宅ベースアップ評価料の算定実績の提供について

**②医療管理部**

- ・ ベースアップ評価料届出に伴う補助金（18万円）申請のポイントとQ&A

**③研修会**

- ・ 9月21日(日)令和6年度日歯生涯研修セミナー（Aチーム） サテライト会場受講のご案内
- ・ 10月16日(木)～ 岡山大学歯学部公開講座のご案内

**④一般サイト**

- ・ 第7回DHスキルアップセミナー「振り返り視聴」中止のお知らせ

# Monthly Dental News Review (253)

2025年

▶ 7月14日(月)

歯科麻酔学会

## 「学会の役割は大きい」

歯科衛生士の浸潤麻酔研修で見解

日本歯科麻酔学会は、厚労省から「歯科衛生士による浸潤麻酔の実施に向けた研修プログラム(例)」が示されたことを受け、「歯科麻酔専門医と口腔外科専門医以外が企画する研修会では、研修の質が担保されていない」と判断されているようにと考察し、学会としての役割は大きいとの見解を示している。

見解では、「歯科医師が行っている処置のための浸潤麻酔行為ではなく、診療補助業務として行う歯肉縁上及び歯肉縁下の歯石除去、ルートプレーニング時の疼痛除去を目的とした浸潤麻酔行為を安全に実施できるよう支援させていただくことは、当学会の役割」と言及。歯科衛生士が浸潤麻酔行為に関連して全身管理の知識・技術を習得することは、超高齢社会での歯科医療の向上につながるとし、日本歯科医学会や日本歯科専門医機構、日本歯科医師会、日本歯科衛生士会などの関連団体と連携し、歯科衛生士による浸潤麻酔の実施に向けた研修に前向きに取り組んでいくとしている。

▶ 7月16日(水)

金パラ告示価格

## 9月から3,445円に

歯科用金属価格の随時改定で

歯科鑄造用金銀パラジウム合金の告示価格が9月から1号3,445円と、現在より146円引き上げられる。16日の中医協総会で報告されたもので、随時改定により歯科用貴金属9品目のうち、6品目が引き上げとなっている。

特に歯科鑄造用14カラット合金インレー用・鉤用と歯科用14カラット合金鉤用線、歯科用14カラット合金金ろうの4品目はそれぞれ824円引き上げられる。

▶ 7月17日(木)

中医協 **次期改定に向け「外来」を議論**

大杉委員「医歯連携の推進を」

中医協総会が16日に開かれ、次期診療報酬改定を見据え外来医療についての議論(その1)がスタートした。厚労省が現状について報告し、今後の議論に向けての着眼点、方向性などについて委員からの意見を求めた。日本歯科医師会常務理事の大杉和司委員は、生活習慣病対策においてさらなる医科歯科連携の推進を要望した。

外来医療の議論では主に「かかりつけ医機能」「生活習慣病」「外来機能の分化の推進」「情報通信機器を用いた診療」に焦点が当てられている。

日本医師会常任理事の江澤和彦委員は、「要支援・要介護高齢者が増加することを踏まえると、医療と介護の連携、多職種連携が一層重要となる」と発言。「疾患の治療に加えて、フレイル、認知症、低栄養への対応、誤嚥性肺炎の予防など多岐にわたる対応が必要になる」とし、「これまで以上にケアマネジャーやリハビリ専門職、管理栄養士、歯科医師、歯科衛生士、介護職などとの連携を推進する仕組みの導入が求められると考える」と述べた。

大杉委員は、生活習慣病対策について「令和6年度改定では、糖尿病患者に対して歯科受診を推奨することが(生活習慣病管理料の)要件とされた。これによって医科歯科連携が推進したと思われるが、引き続き次期改定でもさらに連携を推進していただきたい」と話した。

▶ 7月22日(火)

参院選 **比嘉氏当選ならず**

10万1千票で自民比例の18番目

第27回参議院選挙の投票開票が20日に行われ、自民党の比例代表で日本歯科医師連盟組織代表候補の比嘉奈津美氏は当選には届かなかった。自民党の比例代表31候補中、当選したのは12人で、比嘉氏は10万1975票で18番目だった。日本医師会副会長の釜薙敏氏(17万4434票・8番目)、日本看護連盟組織内候補の石田昌宏氏(15万2649票・10番目)、日本薬剤師連盟組織代表の本田頭子氏(15万2518票・11番目)は当選した。

翌21日に日歯連盟の理事会後の記者会見に出席した比嘉氏は、演説会などに歯科医師だけでなく、歯科衛生士会や歯科技工士会の関係者も多く応援に駆けつけており、期待していた部分もあったとし、「やることはやっただけにこの数字にはショックを受けている。私の力不足」と謝罪の言葉を述べた。(※会見当時の得票数は9万票に満たなかった)

▶ 8月7日(木)

歯科診療所 **4割が常勤歯科衛生士「0人」**

厚労主検討会で報告

全国の歯科診療所では、歯科衛生士の常勤、もしくは非常勤の従事者数が「0人」となる施設が最も多く、常勤がない診療所の割合は全国平均で約4割、非常勤がない割合は約6割にのぼることがわかった。

〈略〉

令和5年医療施設調査(厚労省医政局歯科保健課の特別集計)によると、常勤歯科衛生士が「0人」の診療所の割合は全国平均で39.2%、都道府県別で最も高いのは東京都の49.0%、最も低いのは鳥取県の17.2%だった。

非常勤も「0人」が最多で、全国平均は60.4%。都道府県別では、青森県が78.2%で最も高く、佐賀県が40.7%で最も低かった。

## 第14回 岡大シミュレーションコース開催のご案内

標記セミナーを下記の要領で開催いたします。

万障お繰り合わせの上、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

また、ホールでの受講に加えZoomによるWeb配信を予定しています。

申込みにつきましては同封の申込用紙にて所定の方法でお申込みください。

日 時：令和7年10月19日(日) 9：30～13：00

会 場：岡山県歯科医師会館 2階 もも丸ホール 及び Web配信 (Zoom)

演 題：歯科治療時の患者急変への対応に関する実習  
「筋注・静注体験実習」ブースでの実習指導

講 師：中尾 篤典 先生  
(岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 救命救急・災害医学講座 教授)

実習指導：村松 千代美 先生  
(岡山大学病院 看護部・看護教育センター 看護師長)

河田 美智子 先生  
(岡山大学病院 看護部・看護教育センター 副看護師長)

定 員：正会員30名 (先着順)

※新入会の先生には会場での受講を推奨しています。

※この研修会は下記の施設基準の受講研修の一部に該当します。

- ・【歯初診】 歯科点数表の初診料の注1に規定する施設基準
- ・【外安全】 歯科外来診療医療安全対策加算1
- ・【外感染】 歯科外来診療感染対策加算1

# 令和7年度 日本歯科医師会生涯研修セミナー

日本歯科医師会より令和7年度生涯研修セミナーの参加申込・Web視聴システムについて案内が参りましたので、お知らせいたします。尚、各セミナーに申込受付期間がございます。ご受講をお考えの際にはご留意くださいますようお願い申し上げます。

## 各セミナーの日程と申込受付期間

チーム	講師名（所属）	個別テーマ
Aチーム	テーマ：デジタルデンティストリーの活用	
	野崎 一徳（大阪大学歯学部）	歯科医療情報のIT化の実践
	馬場 一美（昭和医科大学歯学部）	デジタルデンティストリー 本当のメリットを知り、活用する
Bチーム	テーマ：口腔機能管理を実践する	
	浜野 美幸（東京都開業）	小児の口腔機能管理 ～「口腔機能発達不全症」の対応～
	池邊 一典（大阪大学歯学部）	高齢者の口腔機能低下を理解する

開催期日	時間	開催地	チーム	申込受付期間（予定）
令和7年9月21日(日)	9：00～13：00	愛媛県	A	8月21日～9月21日
令和7年10月26日(日)		茨城県	A	9月25日～10月26日
令和7年11月23日(日)		沖縄県	B	10月23日～11月23日
令和8年2月15日(日)		富山県	B	1月15日～2月15日

## 事前参加登録について

日本歯科医師会Eシステム内お知らせ欄に記載の「事前参加登録システム」URLより、個別にお申し込みをお願いいたします。

## 【岡山県歯科医師会館サテライト】

日 時：令和7年9月21日(日)・令和8年2月15日(日) 9：00～13：00

場 所：岡山県歯科医師会館7階702・3会議室

参加申込：岡山県歯科医師会事務局

（9月は会報8月号、2月は会報12月号へ申込書を同封予定）

※10月26日、11月23日につきましては、岡山県歯科医師会においてのサテライトは行いません。

参加をご希望される方は、日本歯科医師会ホームページまたは、日歯広報にてお確かめくださいますようよろしくお願いいたします。

## 第66回 日本歯科医療管理学会総会・学術大会

令和7年7月19日(土)・20日(日)、沖縄県那覇市の中小企業振興会館にて九州歯科医療管理学会の主幹により日本歯科医療管理学会総会・学術大会が開催されました。「2040年 未来に向けての羅針盤」をメインテーマに18題の口演発表、22題のポスター発表がなされ、岡山県からは本多専務理事、越宗委員長の2名が参加しました。



19日(土)は基調講演として「今後の地域医療構想について」と題し、厚生労働省医政局地域医療計画課の中田勝己氏が2040年以降に向けた我が国の新たな地域医療構想について述べられました。その後のシンポジウムでは「2040年 未来へ向けての交錯する3本の軸」というテーマのもと、各シンポジストから「地域の中での歯科医療連携の形」「ICT時代の歯科診療所」「これからの歯科医師教育の問題点と課題」の3演題で講演があり、その後、会場参加者とともに歯科医師減少・偏在による影響や医療DXについて議論を深めました。

翌日の20日(日)は特別講演1として「これからの見すえた高齢者への歯科的対応」と題し、九州歯科大学摂食嚥下リハビリテーション学分野教授の藤井航先生から、これからの高齢者歯科医療には予防的アプローチと包括的ケアが重要であり、歯科医療従事者は多角的な視点から対応策を講じる必要があるとご教示いただきました。次に東京科学大学ヘルスケア教育機構の鶴田潤教育教授より「絶対的歯科医行為と相対的歯科医行為」についての教育講演がありました。学術大会の最後には特別講演2として、九州歯科大学の木尾哲朗名誉教授により「歯科におけるこれからの“患者-医療者関係”を考える」という演題で講演がありました。良好な患者-医療者関係の構築についての世界的な流れ、プロフェッショナルリズム教育や医療コミュニケーション教育、そして患者中心の医療について教えていただきました。

今回は岡山県歯科医師会医療管理部も参加している中国地域歯科医療管理学会と小さな拠点ネットワークによる「歯科医療提供体制維持に向けての中国5県調査」についての口演発表とポスター発表があり、それぞれの発表について全国から参加された先生より活発なご意見、ご感想をいただきました。

かつて2025年問題といわれ、団塊世代が後期高齢者となる今年に、団塊ジュニア世代が高齢者となる2040年をテーマにした本学術大会は多岐にわたる発表、講演、議論がなされ大変有意義なものとなりました。

(委員長 越宗紳二郎)

## 医療管理ニュース Vol.105

## 社労士さんに聞いてみた！

医院経営において、「人」に関する課題はますます複雑化しています。スタッフの採用や定着、働き方改革への対応、トラブルの予防など対応が後手に回ることによって経営リスクが高まるケースも。こうした問題において心強いパートナーとなるのが「社会保険労務士（社労士）」です。今回は、岡山県歯科医師会の顧問社労士である常富真太郎先生に業務内容や経営に役立つ活用方法について聞いてみました。



常富真太郎 先生

**Q** 社労士はどんな仕事をしているのですか？

**A** 人事労務に関する幅広い業務を担う専門家で、日常的な労務のサポートを行います！

例えば、

- 入退社に伴う社会保険・労働保険の手続き
- 給与計算
- 就業規則や人事制度の整備
- 労使トラブルの予防・対応

などです。

**Q** 歯科でも専門分野や得意分野がありますが、社労士にも専門分野があるのでしょうか？

**A** はい、それぞれ得意分野があります！

- 就業規則や人事制度の構築を強みとする者
- 入退社の社会保険手続きや給与計算を主たる業務とする者
- 助成金の活用支援を得意とする者
- セミナー講師や社員研修を専門にする者
- 個人向けの障害年金や遺族年金などに特化して業務をおこなっている者

**Q** 経営面について社労士に相談することとは？

**A** 従業員の雇用環境を整えることで医院経営を安定化させることが支援の大きなテーマです！

社労士が関わる経営支援は、人材に関わる分野が中心です。たとえば、採用や人材定着の仕組みづくり、就業規則・評価制度の整備、労働時間管理や同一労働同一賃金対応、職場トラブルの未然防止などです。

**Q** どのくらいの規模から社労士へ相談すべきですか？

**A** 規模にかかわらず、ご相談ください！

スタッフ数5名程度の少人数の医院では、入退社手続きや給与計算、社会保険の届出など日常的な労務管理に関するご依頼が比較的多い傾向にあります。

一方、従業員が10名以上と増えてくると、就業規則や人事制度の整備、労務トラブルの予防・対応、評価制度の導入など、管理体制を整えるご相談が増える傾向があります。規模や状況に応じて必要なサポート内容は異なりますので、どのような段階でもお気軽にご相談いただければと思います。

**Q** 歯科業界ならではの特徴や課題はありますか？

**A** 就業規則や人事制度の整備が後回しになりやすい傾向があります！

歯科医院は比較的少人数で運営されることが多く、院長先生が診療と経営を両立されているケースが一般的です。そのため、日々の診療業務が優先され、就業規則や人事制度の整備が後回しになりやすい傾向があります。

また、歯科業界は女性スタッフが中心の職場が多いため、産休・育休の取得と職場復帰、子育て世代の両立支援が非常に重要なテーマになります。特に育児短時間勤務やシフト調整、同僚の負担感の軽減など、制度だけでなく職場全体で支える仕組みづくりが必要です。

**Q** 歯科業界においても人材不足が大きな課題となっています。中長期的な対策は何かありますか？

**A** 採用・定着には「長く安心して働ける職場づくり」が何より大切です！

特に女性スタッフが中心の職場が多いことから、「子育てと仕事を両立が可能な職場」が採用・定着の重要なテーマです。子育て世代のスタッフは経験やスキルを持つ方も多いため、勤務条件を工夫しながら活躍いただける環境を整えることが、医院全体の安定運営にもつながります。

具体的には、

- 勤務条件や評価の仕組みを明確化する
- ライフステージに応じた柔軟な働き方を用意する
- 院長先生とスタッフのコミュニケーションを活性化する
- 人事制度や就業規則を整備し安心感を持ってもらう

こうした基盤を整えることで、採用後の離職を防ぎやすくなります。

また、採用では「自院の魅力を明確に打ち出すこと」が効果的です。

ホームページや求人票に「働く人目線の情報」を充実させることをおすすめします。

※以上、岡山県歯科医師会顧問社労士の常富真太郎先生に聞いてみました！

人事労務などでお困りの時は是非ご活用いただければ幸いです。

お問い合わせは岡山県歯科医師会事務局まで。



(委員長 角南善章)

## 第7回 DHスキルアップセミナー



令和7年7月27日(日)県歯会館もも丸ホールにて、標題の講演会がハイブリッド形式で開催されました。今回は、「みんなで取り組もう！『口腔機能発達不全症』のアプローチ」と題し、東京都大田区で開業されている千葉歯科医院院長の浜野美幸先生にご登壇いただきました。

口腔機能は食べる・話す・呼吸・表情づくりなどQOLの根幹を担うものであり、高齢期以降では機能低下後の回復が困難となるため、小児期において発達を促進し、成人期までに高い水準に到達させることが特に重要であると述べられました。また、近年増加している乳歯列期における歯列不正の一因でもある口腔機能発達不全症は、患者の自覚症状が乏しいことから、歯科医療従事者が積極的に関与すべき分野であり、診断以外では歯科衛生士が中心的に関与できることが強調されました。

口腔機能発達不全症の中で、口唇閉鎖不全症（お口ポカン）は特に有病率が高く気づきやすいという点から最もアプローチしやすく、その中でも鼻疾患や歯列の問題に起因しない習慣性の口唇閉鎖不全症は、摂食時の姿勢の改善指導、ブクブクうがいトレーニング、にらめっこ遊びといったもののみで改善することもあり、実際に改善した症例をいくつかご紹介いただきました。

摂食、嚥下が十分にできないために食事に1時間以上もかかる子供は珍しくなく、50%以上の保護者が子供の食事に関する何らかの心配事を抱えているという報告もあるそうです。摂食時の口唇閉鎖不全症に対する適切な指導が、この問題への直接的なアプローチとなることを症例を通して学びました。また、歯列・咬合の改善は副次的な結果ではありますが、家族歴のない反対咬合の3歳児に対して、食事時にTVを消して、正しい姿勢でよく噛むという指導を行っただけで、正常咬合に改善したという症例も提示していただき、大変感銘を受けました。

今回のDHスキルアップセミナーは、会場受講86名、Web受講198名と、多くの歯科衛生士、学生、ならびに会員の先生方にご参加いただき、本テーマへの関心の高さを実感いたしました。なるべく多くの症例を提示したいという浜野先生のご意向ならびに個人情報保護の観点から、今回はアーカイブ配信を実施しないことになりました。

本会は歯科衛生士の皆さんを支援するLINE公式アカウントを開設しております。セミナー情報他、有益な情報を発信しておりますので、是非ともご登録いただきますよう、よろしくお願いたします。

(副委員長 秦泉寺傑)

## 岡山県警察歯科医会

## 「令和7年度岡山県警察歯科医会研修会」開催のご案内

平素より警察歯科医会の活動にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、今年度は東京大学 大学院医学系研究科 医療情報学分野 井田有亮先生をお迎えし、ご講演をいただく予定です。

ご多忙のところ恐縮に存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますようご案内を申し上げます。

## 記

日 時：令和7年10月18日(土) 14:00～16:30

場 所：岡山県歯科医師会館 2階 もも丸ホール

演 題：「医療DX時代の歯科医療情報とその利活用」

講 師：東京大学 大学院医学系研究科 医療情報学分野 井田有亮先生

(北海道医療大学 卒業)

- ・ 詳細は、同封のプログラムをご参照ください。
- ・ 当日は、日歯生涯研修事業ICカードをご持参ください。

## 令和7年度 レクリエーション大会 ご案内

### テニス

今年も恒例の“親睦テニス大会”を開催いたします！毎年参加されている先生方はもちろん、「ラケットを持つのは初めて…」という方や、普段あまり体を動かす機会のない方にも気軽に楽しんでいただける、和やかな雰囲気が魅力です。テニスを通じて心地よい汗を流しながら、リフレッシュと交流のひとつを過ごしてみませんか？

また、この大会はご家族やスタッフの皆様、お子様も一緒に参加できるのが大きな特長です。毎年、幅広い世代の笑顔でコートがにぎわい、会場全体が温かい雰囲気に包まれます。秋空の下、気持ちよく体を動かしながら、皆さんと楽しい時間を共有できるのを楽しみにしています。ぜひお気軽にご参加ください！

日 時 令和7年11月16日(日) 10:00～16:00

場 所 ハチヤテニスコート 受付開始 9:30  
岡山市北区富原1297 TEL 086-252-1694

参加費 3,000円 (会員・会員家族 及び 従業員)

申込先 県歯事務局 / 申込締切 10月25日(土)

その他 当日、飲み物・昼食・豪華景品を準備しています。

ご不明な点は、テニス担当者までご連絡ください。

※テニス担当 石津泰彦 TEL 086-238-3118 / FAX 086-238-3119

緑川皓明 TEL 086-252-1445 / FAX 086-252-1516



同封のFAXシートまたはフォームにて締切日までにお申し込みください

## 玉島歯科医師会

第19回たましまっ子歯`っちぐ`事業  
「こどものむし歯予防教室」

令和7年7月6日(日)に玉島歯科医師会館にて、第19回たましまっ子歯`っちぐ`事業「こどものむし歯予防教室」を9時30分から11時30分まで開催しました。

イベントは乳幼児とその保護者を対象として、歯科健診、フッ素塗布、親子で楽しむパネルシアター、親子で楽しく歯磨き、くちあそびコーナー、3ベジプロジェクト展示、園児絵画展示を実施しました。くちあそびコーナーでは来場者に配布される吹き戻し、紙風船、息を吹いて回すコマなど

のおもちゃを用いて、楽しく口腔周囲筋のトレーニングをする子供達で賑わいました。また園児絵画展示では、瀬崎保育園や海星幼稚園など近隣の園児より89枚の絵画が寄せられ、展示場には園児とそのご家族や、園児の保育施設の先生が来場され盛況となりました。

イベントには12家族(計18名)が参加され、終了後はイベントの反省会と意見交換を行いました。今回はコロナ禍の影響で5年ぶりの会場開催となったため、来場者全員が本イベント初参加とのことでした。今後は毎年継続して開催することで本イベントの認知度を高め、来場者数の増加に繋がりたいと思います。



5年前以前の開催時に比べて、今回はかかりつけ歯科があると回答された方の割合が増加し、虫歯のある子どもの割合が減少しました。その一方で「歯並び」や「お口がぽかんと開いている」のが気になると答えた方が増加し、歯列・咬合や口腔機能の発達に関する悩みを持つ方が増加する傾向がうかがえました。

今回の「こどものむし歯予防教室」には、倉敷市より家守さん、岡山県歯科衛生士会より新納さんと小林さん、朝日医療大学から学生さんと引率教員の方々に参加・協力頂き、みなさん適切に来場者の口腔衛生および口腔機能に関する指導をしてくださいました。本イベントは歯科衛生士の皆さんのお力が不可欠であり、今後も歯科衛生士の皆さんと協力し、地域住民の口腔に関する相談や保健指導を通じて子どもと保護者の健康の保持増進に寄与できればと思います。

(荻野崇真)

赤磐歯科医師会

赤磐歯科医師会 ブランチプロジェクト  
令和7年度 赤磐市 歯ッピー教室



7月22日(木)赤磐市在住の4・5・6歳児とその保護者を対象に赤磐市立西山公民館にて歯ッピー教室を開催し、17組の親子の参加がありました。

本活動は赤磐市健康増進課、歯科衛生士会、愛育委員会、栄養改善協議会等の協力を得て実施しています。

赤磐歯科医師会会長の岡本先生の挨拶に続き、まず愛育委員の方による虫歯予防のアンパンマンの寸劇を見てもらいました。次に、公衆衛生担当の内藤先生からはカム

カムチェックと題した「ひみこのはがいでーぜ」という、よく噛むことの8つの効果をまとめた標語で、噛む事の重要性を子ども達にもわかりやすく伝えました。また赤磐歯科医師会で一番歯が良いと言われている岡本先生に咀嚼チェックガムの使用方法を実演してもらい、参加者の皆さんに咀嚼の大切さを伝えました。

その後、栄養委員の方々に栄養のお話、歯科医師による歯科検診、矯正歯科医により無料矯正相談、衛生士による染め出しチェックとブラッシング指導、希望者にはフッ素塗布を行いました。参加者には事後アンケートに協力してもらい、日頃の口腔清掃の状況、食習慣フェアの感想、今後の要望等を記入してもらいました。

結果は、市の健康増進課の方が集計してくださり、反省会にて検診結果やアンケート結果を基に虫歯罹患率の推移や今後の対策を検討し、次年度の課題を相談します。

今後とも行政ならびに各機関と協力し、フェアの発展継続ならびに市民の健康増進に役立てていこうと考えています。



ノベルティ

(モニター 高宮 努)

## 「オープンソース革命」

岡山市歯科医師会 池田 充宏

「秘密」や「奥義」という言葉が、時代の空気から消えつつある。今は、知識も技術も出し惜しみせずに公開し、共有することが新しい価値を生む。いわば、世界はオープンソース革命の真ただ中にある。かつて専門家だけが握っていた情報が、誰でもクリック一つで学べるようになり、社会全体の進化の速度は飛躍的に高まっている。

さて、青山学院大学で箱根駅伝を目指していた学生が、岡山大学歯学部へ学士入学してきたことをご存じだろうか。彼は単に入学しただけではなく、わずか数年で岡山大学陸上競技部の長距離部門を全国大会へと導いてしまったのである。詳細はニュースにもなっているので、ぜひ検索してほしい。

昨年、その彼がセミナーを開催するということで参加してきた。私自身マラソンを趣味としているため、目から鱗の話が多かったが、特に驚いたのは青学仕込みのトレーニング方法を惜しみなく共有してくれたことだった。(そもそも秘密というわけではなく、書籍化もされているとのことだが。) 今回のタイトルに掲げた通り、まさに「オープンソース革命」を体現していると感じた。



「令和6年大会当日の朝」 右が私

特に印象的だったのは、トレーニング前の準備運動として「動的ストレッチ」を重視していた点だ。動きを伴いながら柔軟性を高めるこの方法は、マラソンだけでなく全てのスポーツに通じると感じた。(なお、他人に押しってもらう静的ストレッチは否定的な意見が多いので注意が必要だ。) 私はこの知識を、昨年の歯科医師会野球部中国地区大会でチームに共有した。1日3試合という過酷な日程であったが、コンディション維持に大きな効果があったと実感している。

オープンソース革命によってソフト面の強化は急速に進むが、ハード面は依然として個人の努力が重要だ。岡山大学陸上部が全国大会に出場できたのも、鍛錬という「ハード」の積み重ねがあってこそである。

今年の歯科医師会野球部中国地区大会は、11月2日(日)に岡山県の主管で実施される。実は先日、チョコザップに入会したので、低スベックなハード面を鍛え上げ、優勝旗奪還に少しでも貢献したい。

次回は 井上誠太 先生 (津山歯科医師会) をご紹介します。

## 令和7年度 旭竜認定こども園 衛生教育実習報告

6月3日(火)旭竜認定こども園で、学院3年生(66期生)が衛生教育実習を行いました。長年、実習に行かせていただいていた御野幼稚園が、昨年の11月から認定こども園に移行し、仮園舎となったため、今回初めて旭竜認定こども園に行かせていただきました。

本実習の目的は、「園児の発育段階および日常生活行動について理解し、口腔衛生活動を円滑に展開するために必要な知識、技能および態度を学ぶ。また、集団の場での正確な知識を伝達するために必要な対応法を身に付ける」ことです。

5歳児の園児49名を対象に「歯と口の健康に関心を持ちセルフケアの大切さを知る」というテーマに基づいて、37名の学生が衛生講話とブラッシング指導を行いました。園に到着後、まずは、園児が遊んでいる姿を見学させてもらい、園児とコミュニケーションをとりながら、行動観察などを行いました。普段、園児と接する機会がない学生も多く、最初は緊張した面持ちでしたが、園児と一緒におもまごとやコマ回し、折り紙などをして一緒に遊んでいく中で、徐々に接し方を学び、笑顔が見られるようになりました。次に遊戯室に移動して衛生講話を行いました。

歯みがきをせずに眠ってしまったたかし君。夢の中で『ムシバイキン』が「むし菌にしてやるぞー」とたかし君の歯を攻撃。痛がるたかし君を『ハミガキング』が助けにやってきて『歯科衛生士』と一緒に歯磨きを練習して『ムシバイキン』をやっつけます。たかし君は歯の大切さを知り、『ハミガキング』たちと毎日歯みがきを頑張ることを約束してお別れします。夢から覚めたたかし君は、自分の歯を大切にするため毎日歯みがきを頑張るというストーリーの劇を行いました。園児が興味を持てるように大型の歯の模型や大きな歯ブラシ等を作製し、また、クイズを取り入れることで園児が参加できるよう教材や内容を工夫しました。大型の模型に園児は興味津々で、前に出てきて模型の歯を触ってみたり、劇の最後では、学生たちと一緒にダンスを踊ったりと、園児も楽しみながら積極的に参加していました。

その後、4クラスに分かれてブラッシング指導を行いました。「6歳臼歯」や「歯が何本生えているか」園児と一緒に鏡を見て観察し、また、歯磨きの方法やうがいの仕方についても個別に丁寧な指導を行うことができました。最後に、学生が作成した歯磨きカレンダーや家族の方へのリーフレット、ご褒美のメダルなどを渡すと、園児は大変喜んでいました。

当日は園医の浜崎健介先生、木村里栄学院長にもご指導いただきました。

学生は3か月以上の時間をかけ、教材やリーフレット作りに励み、何度もリハーサルを重ねて本番に臨みました。今回の実習を通して、学生は集団の対象者に正しい知識を伝える難しさ、表現の仕方、そしてチームワークの大切さなど、得るものが多い貴重な体験になりました。当日は、旭竜認定こども園の古川啓子園長先生をはじめ、たくさんの先生方のご指導のもと、学生はたくさんのことを学び、有意義な衛生教育実習を終えることができました。

(教務主任 有田泰子)



## 令和7年度 御野小学校 衛生教育実習報告

6月4日(水)に、御野小学校にて学院3年生(66期生)が衛生教育実習を行いました。本実習は「児童発育段階および日常生活行動について理解し、口腔衛生活動に展開するために必要な知識、技能および態度を学ぶ。また、集団の場での正確な知識を伝達するために必要な対応法を身に付ける」を目的に実施しました。

御野小学校4年生(A組、B組、C組)の児童109名を対象に、各クラスで劇やペープサートを用いた衛生講話と、ブラッシング指導を行いました。児童は、衛生講話に登場するキャラクターやストーリーに大きく反応し、興味津々な様子でした。むし菌に関するクイズや、染め出し綿棒を用いたブラッシング指導にも積極的に参加していました。特に、学生に磨き方を質問しながら、染色された部位を真剣に磨いている児童の姿が印象的でした。授業の最後に、学生からリーフレットや歯磨きカレンダー、メダルを受け取り、笑顔で喜んでいました。元気いっぱいの児童の姿にパワーをもらいました。

「健康な歯と口を維持するために、セルフケアの方法を習得する」というテーマに向けて、3か月以上の時間をかけて準備を進めてきましたが、児童に適した表現方法や指導内容を自分たちで「考えること」、学生同士で「協力すること」の大切さを実感し、準備の段階から当日まで多くの学びがありました。今年度も山口洋香校長先生をはじめ、学校歯科医の草野弘揮先生、多くの先生方のご指導を賜り、大変実りある衛生教育実習を行うことが出来ました。この場をお借りして深く感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

(専任教員 難波由衣)



## 第3回 明海・朝日大学歯学部同窓会 岡山県支部合同講演会のご案内

このたび、明海大学歯学部同窓会岡山県支部と朝日大学歯学部同窓会岡山県支部の合同で、朝日大学歯学部歯科補綴学分野固定性義歯学 宇野 光乗 教授をお招きして講演会を開催いたします。ご繁忙の際、誠に恐縮ではございますが岡山県歯科医師会の先生方にもぜひご聴講賜りたくご案内申し上げます。

日 時：令和7年10月18日(土) 午後7時～

会 場：県歯会館2階 もも丸ホール

講 師：宇野 光乗 教授（朝日大学歯学部歯科補綴学分野固定性義歯学）

演 題：『デジタルワークフローによる補綴治療の展望』

講演内容：近年、歯科補綴分野における臨床では、口腔内スキャナー（IOS）を用いたデジタルワークフローへと急速に変化し、多様化する補綴装置の製作は、デジタルとアナログ（手作業）が共存する新しい時代を迎えております。診療室におけるIOSを用いた印象採得や顎間関係の記録は、患者の不快感の軽減だけでなく、印象材や石膏などの医療廃棄物を減少させ院内感染予防にもつながります。そこで本講演では、かかりつけ歯科医へIOS、CAD/CAM、3Dプリンターを導入する有用性、そして適応症例について解説致します。

申込方法：氏名、出身大学、電話番号、FAX番号を記して下記宛にFAXをお願いします。

連絡先：FAX 086-238-8846

朝日大学歯学部同窓会岡山県支部 専務理事 高木 宏太

締切り日：令和7年10月11日(土)

※日歯生涯研修事業ICカードをご持参ください。

## 岡山県チーム 団体戦25年ぶりの優勝!!

### 第54回西日本歯科医師親善ボウリング大会報告



令和7年6月28日(土)・29日(日)、第54回西日本歯科医師親善ボウリング大会が、岡山県の主催で、倉敷サンフラワーボウルにて開催されました。東は富山県、西は大分県の14県より64名の参加者で岡山県からは9名がエントリーしました。2日間に渡りシングルス、ダブルス、4人チーム戦、個人総合上位20名による決勝戦、のそれぞれ3ゲームの計12ゲームが行われました。

1日目の競技のあとホテルグランヴィア岡山にて懇親会が開催され、シングルス、ダブルスの表彰と抽選会などを行い、親睦を深め大いに盛り上がりました。2日目は4人チーム戦です。その結果、岡山県は最も権威のある4人チーム戦で25年ぶりの優勝を成し遂げ、優勝旗を持ち帰ることが出来ました。優勝チームは吉久淳一、寺田昌稔、高田朱美、白石尊之のメンバーで2位に194点の大差をつける圧勝でした。4人全員が200アベレージ以上で、それぞれの先生が持ち味を十分に発揮出来た結果でした。よく「応援のおかげです」との言葉を耳にしますが、今までの私にはプレッシャーとしか感じられませんでした。しかしながら今回は、みなさんが後ろで掛けてくれる声が、『大丈夫、思い切って腕を振れ!!』と後押ししてくれるのをしっかりと感じる事が出来ました。本当にありがとうございました。

個人総合順位(12ゲーム)は寺田4位、白石10位、吉久15位、高田17位でした。

開催の準備は2年前から初めており、いろいろと大変なこともありましたが、最後に大きなご褒美をいただいたように思います。身体、時間と相談しながら、これからも少しずつ継続していきたいです。ボウリングは頭にも身体にも健康的で、年齢に関係なく取り組めます。ご興味がありましたら、ぜひ一緒にやりましょう!!



(白石尊之)

新入会の正会員の先生を紹介するコーナー

新人です…よろしくお願いします。

わたなべ ともあき  
渡辺 知明



岡山市歯科医師会  
Yes Dental Clinic  
〒701-0211 岡山市南区東畦155-1-101  
TEL 086-282-9007 FAX 086-282-9003  
生年月日 平成2年1月29日 (35歳)  
出身大学 東京歯科大学歯学部

経歴・職歴  
2016年3月 東京歯科大学歯学部 卒業  
2017年 東京歯科大学千葉病院歯科医師臨床研修 修了  
東京都内・千葉県内・神奈川県内の歯科医院にて勤務  
2024年 医療法人ゆたか Yes Dental Clinic 勤務  
現在に至る

入会日 令和7年4月1日  
趣味 旅行 ウイスキー  
抱負 生まれ育った地域で歯科医療を通じて貢献できる環境に身を置けることを、大変嬉しく思っております。微力ではございますが精一杯努めてまいります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



かわにし ゆうぞう  
川西 雄三



玉島歯科医師会  
川西歯科医院  
〒710-0253 倉敷市新倉敷駅前2-13  
TEL 086-522-5716 FAX 086-526-8033  
生年月日 平成2年5月3日 (35歳)  
出身大学 大阪大学歯学部

経歴・職歴  
2015年3月 大阪大学歯学部 卒業  
4月 大阪大学歯学研究科歯科保存学講座 入局  
2025年4月 川西歯科医院 勤務  
現在に至る

入会日 令和7年4月1日  
趣味 スポーツ観戦 水泳  
抱負 院長である父の背中を追いかけつつ、地域の方々に愛される歯科医師を目指します。先生方におかれましてはご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

いまがね あい  
今兼 亜維



倉敷歯科医師会

医療法人 今兼歯科医院

〒712-8061 倉敷市神田4-3-30

TEL 086-445-1188 FAX 086-448-6439

生年月日 昭和61年11月18日（38歳）

出身大学 神奈川歯科大学

経歴・職歴

- 2017年3月 神奈川歯科大学歯学部 卒業
- 2017年4月 神奈川歯科大学附属病院 臨床研修
- 2018年4月 医療法人社団大志 本川越歯科 勤務
- 2020年4月 医療法人社団健青会 南青山デンタルクリニック 勤務
- 2021年4月 医療法人社団健青会 南青山デンタルクリニック  
you矯正歯科渋谷院 勤務 分院長就任
- 2025年8月 医療法人 今兼歯科医院 勤務 理事長就任  
現在に至る

入会日

令和7年7月22日

趣味

食べ歩き

抱負

地元である倉敷の地域医療に貢献できるよう尽力いたします。何卒ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

## 事務局臨時休業のお知らせ

期間 9月28日(日)～29日(月)

本会事務局と国保組合は、職員旅行のため上記期間中事務局を閉所いたします。

ご迷惑をおかけいたしますが、ご留意下さいますようお願いいたします。



## 訃 報



故 早瀬 弘通 先生  
享年83歳（令和7年7月11日 ご逝去）  
倉敷市連島町西之浦380



故 畑中 章呉 先生  
享年76歳（令和7年8月13日 ご逝去）  
岡山市南区福田363-53

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

.....  
.....  
.....  
**会 員 異 動**  
.....  
.....  
.....

7月末日現在 正会員数1,036名

◎新入会（詳細は新入会員のページで）

渡辺 知明 正会員 岡山市 P23

今兼 亜維 正会員 倉 敷 P29

川西 雄三 正会員 玉 島 P37

◎死亡

畑中 章呉 正会員 岡山市 P18

早瀬 弘通 正会員 倉 敷 P32

（P = 会員名簿のページ）

## 9月の収納金

### 1. 本会

(1) 診療報酬割会費（社保、国保6月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を控除）

### 2. 全国歯科医師国民健康保険組合

(1) 所得割保険料（令和6年分総診療費に対して利率の $\frac{1}{12}$ ）

基礎賦課額（ $\frac{4.8}{1000}$ ）

後期高齢者支援金等賦課額（ $\frac{1.9}{1000}$ ）

介護納付金賦課額（ $\frac{1.2}{1000}$ ）

(2) 均等割保険料

基礎賦課額・後期高齢者支援金等賦課額・介護納付金賦課額

### 3. 日本歯科医師会

(1) 年金保険料（10月分）

(2) 福祉共済保険料（10月分）

## 7月 本会の動き

- |                                    |                                    |
|------------------------------------|------------------------------------|
| 1日・広報部編集委員会（集稿）                    | ・理事会                               |
| 3日・令和7年度第1回岡山県医療対策協議会新たな財政支援制度検討部会 | ・広報部編集委員会（二校）                      |
| 4日・岡山県生産向上・職場環境整備等事業補助金説明会         | 19日・第66回日本歯科医療管理学会総会・学術大会（～20日 沖縄） |
| 5日・第68回中・四国矯正歯科学会岡山大会懇親会           | 22日・支払基金 審査運営協議会                   |
| 7日・日本歯科医療管理学会予演（Web）               | ・医療管理部打合せ                          |
| 8日・岡山県要保護児童対策地域協議会                 | ・広報部打合せ                            |
| ・岡山県生産向上・職場環境整備等事業補助金打合せ           | 23日・岡山市歯科医師会第32回臨時代議員会             |
| 10日・岡山県医療推進課と面会                    | ・BCP打合せ                            |
| ・中国四国厚生局岡山事務所長と面会                  | ・国保組合 全国歯科医師国民健康保険組合 第2回常務会（Web）   |
| ・理事会                               | 24日・令和7年度第1回岡山県訪問看護推進協議会           |
| ・広報部編集委員会（初校）                      | ・理事会                               |
| 12日・大阪歯科大学歯学部同窓会岡山県同窓会「社保講習会」      | ・学院 三役会議                           |
| 14日・歯科衛生士支援事業第21回実務者会議             | 25日・中国地方社会保険医療協議会岡山部会              |
| 16日・学院 研修旅行（～18日 東京方面）             | ・令和7年度岡山県介護保険関連団体協議会総会             |
| 17日・岡山県国民健康保険団体連合会理事会              | ・広報部編集委員会（終校）                      |
|                                    | 26日・NPO救命おかやま講演会2025定時総会、講演会、懇親会   |

- ・ 令和7年度公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツデンティスト養成講習会スポーツ歯科医学Ⅰ（～27日）
- ・ 第7回DHスキルアップセミナー打合せ
- ・ 学院 第2回一日体験入学
- 27日・第7回DHスキルアップセミナー
  - ・ 国保組合 第97回通常組合会
- 28日・障害者歯科医療提供体制に係る協議会
- 29日・令和7年度第1回スポーツ医・科学委員会（Web）

- ・ 広報部会
- ・ 渉外部会
- ・ 女性活動支援部会
- ・ 学術部打合せ
- 31日・健康おかやま21推進会議
  - ・ 理事会
  - ・ 第200回臨時時代議員会正・副議長と打合せ
  - ・ 第200回臨時時代議員会

## 9月・10月 本会の予定

### 9月2日・広報部編集委員会（集稿）

4日・理事会

5日・学術部正・副委員長会

6日・社会保険委員会

・ 学院 入試説明会

9日・広報部編集委員会（初校）

・ 学院 9月教務会議、入試委員会

10日・全国歯科医師国民健康保険組合岡山県支部運営委員会

11日・令和7年9月保険医療関係機関連絡会議
 

- ・ 理事会

12日・学院 臨床実習医院講師連絡協議会

13日・岡山県救急医療研究会 2025年度幹事会
 

- ・ 岡山救急医療研究会第26回学術集会
- ・ 令和7年度中国・四国地区歯科医会連合会役員連絡協議会他（香川）

14日・中国・四国地区歯科医学大会（香川）

16日・支払基金 審査運営協議会

・ 総務部会

・ 社会保険地区選出委員会

17日・広報部編集委員会（二校）

・ 第41回中規模県歯科医師会連合会（岐阜）

・ 学院 第45回戴帽式

18日・日本歯科医師会 第206回臨時時代議員会

・ 日歯役員就任披露パーティー

19日・9月職員会議

20日・第11回県内同窓会・校友会連絡協議会

21日・令和7年度日本歯科医師会生涯研修セミナーサテライト

・ 日本歯科医師会JDATアドバンス研修会  
西日本ブロック

25日・中国地方社会保険医療協議会岡山部会
 

- ・ 広報部編集委員会（終校）

・ 理事会

・ 学院 本会・学院連絡協議会

26日・第25回日本歯科医学会学術大会（～28日 神奈川）

28日・スペシャルオリンピックス歯科健診

30日・おかやま健康づくりアワード2025

### 10月1日・広報部編集委員会（集稿）

2日・理事会

8日・令和7年度 岡山県四師会懇談会

・ 広報部編集委員会（初校）

12日・岡山県地域包括ケアシステム学会  
2025年度第2回理事会

16日・理事会

・ 広報部編集委員会（二校）

23日・理事会

・ 学院 学生との懇談会

24日・広報部編集委員会（終校）

30日・理事会

## 9月・10月 地区歯科医師会の予定

9月4日	岡山市・四役会 津山・定例会	30日	真庭・第2回理事会
5日	児島・理事会 都窪・理事会	10月3日	児島・理事会
10日	玉野市・理事会 瀬戸内市・例会 笠岡・小田・電子理事会	8日	瀬戸内市・例会
11日	玉島・理事会	10日	岡山市・理事会 玉島・理事会
12日	岡山市・理事会 倉敷・倉敷市内歯科医師会協議会	12日	岡山市・技工学院第一次入学試験
13日	吉備・学術講習会	13日	吉備・グルメ同好会例会
18日	都窪・図画コンテスト審査会	16日	勝英・例会
23日	赤磐・生活習慣病検診（赤磐医師会 病院）	17日	都窪・理事会
24日	津山・理事会 吉備・理事会	18日	赤磐・親睦旅行（～19日）
25日	倉敷・お口の健康アップ スキルア ップセミナー	22日	高梁・在宅歯科往診普及センター連 絡会議
26日	岡山市・理事会 倉敷・定例理事会	23日	倉敷・お口の健康アップ スキルア ップセミナー
28日	岡山市・技工学院岡技祭 勝英・ランチプロジェクト（美作 地区）	24日	岡山市・理事会 倉敷・定例理事会 都窪・定例会
		26日	玉野市・ランチプロジェクト 高梁・ランチプロジェクト（高梁 市立図書館）
		28日	真庭・例会

## \* はこちら編集室 \*

## 「博覧会は瀬戸大橋博以来です」

吉和英 大阪・関西万博に行ってきました。各国のパビリオンはそれぞれの国の特徴が出ており面白く、また各国のおいしい料理をいただくこともできました。とにかく歩いた（二日間で35キロ）並んだ（人気のパビリオンは何時間も並ぶ）暑かった（結局一番頼りになるのは日傘）としんどいこともありました。それでもまた機会があればもう一度万博会場に行つてまだ回れていないパビリオンに行きたいと思いました。

この9月号が先生方の手元に届くころには万博も残りあと1か月。行くか悩んでおられるなら是非行ってみたいはいかがでしょう？



先の見えない激変の時代に、誰かのために。やり抜くために。唯一の存在になるために。  
損保ジャパンは、ホッケー日本代表の支援を通して  
夢へ挑む素晴らしさや仲間を信じる力が生み出す感動を、幅広い世代へ届け続けます。  
攻めるだけでも守るだけでも切り拓けない未来を目指して。さあ、一丸になれ。

損害保険ジャパン株式会社 岡山支店 法人支社  
〒700-0913 岡山県岡山市北区大供1-2-10  
<https://www.sompo-japan.co.jp/>

株式会社 **マルミ 歯科商店**

高知本社	〒780-0833 高知市南はりまや町2-16-3	TEL:088-883-2201 FAX:088-883-4711
徳島支店	〒770-0846 徳島市南内町1-43	TEL:088-622-0816 FAX:088-623-5304
岡山支店	〒700-0808 岡山市北区大和町2-3-48	TEL:086-225-4378 FAX:086-222-0383
大阪支店	〒564-0051 吹田市豊津町15-27	TEL:06-6380-3831 FAX:06-6380-3775
香川営業所	〒760-0078 高松市今里町1-22-9	TEL:087-842-1839 FAX:087-842-1838
大阪南営業所	〒594-0023 和泉市伯太町2-2-3	TEL:0725-58-7254 FAX:0725-58-7255



SINCE 1943



学校法人 福岡学園

# 福岡歯科大学

〒814-0193 福岡市早良区田村2丁目15番1号

歯科医師への一歩を、

ここから。

選考人数

約 **20** 名

# 専願S特待生制度

通常学納金**2,630**万円より**1,250**万円の免除

免除額内訳 入学金 **50**万円免除 + 授業料 毎年**200**万円免除

対象の入学者選抜

- 一般選抜A・B日程
- 大学入学共通テスト利用選抜1・2・3期

HPは  
コチラ



資料請求は  
コチラ



## 令和8年度 入学者選抜日程

令和7年(2025年)

**11.15** (土)

- 総合型選抜1期
- 学校推薦型選抜

令和8年(2026年)

**2.3** (火)

- 一般選抜A日程
- 大学入学共通テスト利用選抜1期

地方会場 大阪試験場

令和8年(2026年)

**3.5** (木)

- 一般選抜B日程
- 大学入学共通テスト利用選抜2期

令和8年(2026年)

**3.20** (金祝)

- 総合型選抜2期
- 大学入学共通テスト利用選抜3期
- 一般選抜C日程

学士等編入学選抜  
(2年次編入)

第1回 令和7年  
**11月15日** (土)

第2回 令和8年  
**3月20日** (金祝)

学務課入試係 TEL.092-801-1885 FAX.092-801-0427

令和7年9月1日発行(毎月一回1日発行)  
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

9月号

通巻第九四四号

定価一〇〇円

発行人 西岡 宏樹

発行所

岡山市北区石関町一丁目五  
一般社団法人 岡山歯科医師会(購読料は年会  
費に含まれる)

